

革新的技術開発・緊急展開事業

【10,000百万円】

対策のポイント

農林水産業の競争力強化に向けて、生産現場における先進技術を組み合わせた革新的技術体系の実証研究や、次世代の技術体系を生み出す研究開発を実施します。

<背景／課題>

- ・「総合的なTPP関連政策大綱」に即し、我が国農林水産業が持続的に維持・発展するためには、外国産との差別化や現場の更なる生産性の向上を可能にする技術を生み出し、生産者や産地が将来に夢や展望を持てるようにすることが重要です。
- ・このため、①地域の競争力強化を速やかに進めるため、実用化段階にある研究成果を組み合わせた革新的な技術体系を現場で実証するとともに、②将来に向けて競争力を飛躍的に高めるため、全く新たな生産・流通のあり方に挑戦し、新たな競争力の源泉を生み出す先導的な研究開発を実施する必要があります。

政策目標

- 生産額を1割以上増加又は生産コストを2割以上低減させる技術体系を確立（平成32年度）
- 新たな国産ブランドの農林水産物を10種類以上創出（平成32年度）

<主な内容>

1. 地域戦略に基づく国際競争力強化支援（地域戦略プロジェクト）

研究の成果を各地域の競争力強化につなげるため、地域戦略に基づき、研究機関と関係者（生産者、民間企業、地方公共団体等）が共同で取り組む、ICTによる高度な生産管理や鮮度保持技術などの先進技術を組み合わせた、生産現場における革新的技術体系の実証研究・普及を支援します。

2. 次世代の先導的技術開発（先導プロジェクト）

将来に向けて競争力の飛躍的な向上を図るため、新たな価値や需要を生み出す品種の開発や、ロボット技術等を活用した生産性の限界を打破する全く新たな生産体系の開発など、国の主導で次世代の技術体系を生み出す研究開発を実施します。

補助率：定額

事業実施主体：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

お問い合わせ先：

- 1の事業 農林水産技術会議事務局研究推進課（03-3502-7462）
- 2の事業 農林水産技術会議事務局研究企画課（03-3502-7406）

革新的技術開発・緊急展開事業

地域戦略に基づく国際競争力強化支援 (地域戦略プロジェクト)

各地域の競争力強化を図るための地域戦略に基づき、研究機関と関係者（生産者、民間企業、地方公共団体等）が共同で取り組む、ICTによる高度な生産管理や鮮度保持技術などの先進技術を組み合わせた、生産現場における革新的技術体系の実証研究・普及を支援。

先進技術を組み合わせた革新的技術体系の確立

(例) 地域戦略 ○○国への果実の輸出拡大

ポイント

関係者が一体となって取り組む品種導入、生産管理、流通に係る新技術の一括した導入による地域農業の戦略的転換を支援します！

輸送のための
鮮度保持技術



輸送

輸出拡大！
地域戦略の実現



収穫

流通業者

生産者・
生産者団体

研究機関
(試験場、大学)

地方公共団体
(行政・普及)

ICT企業

品種
導入

輸出先国に
合った品種

生産
管理



アシストスーツなど
軽労化技術



ICTによる
生産管理技術



次世代の先導的技術開発 (先導プロジェクト)

将来に向けて競争力の飛躍的な向上を図るため、新たな価値や需要を生み出す品種の開発や、ロボット技術等を活用した生産性の限界を打破する全く新たな生産体系の開発など、国の主導で次世代の技術体系を生み出す研究開発を実施。

新たな価値や需要を生み出すブランド品種等の開発

(例)

・新たな強み(色、香り、食感など)を持った果実

・旨み成分に富む和牛の改良



赤果肉りんごの
セミドライフルーツ



さしに加えて新たな旨み
成分の評価指標を開発



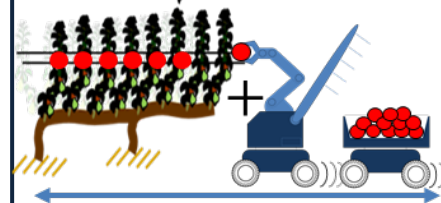
旨み成分に富む和牛の
改良技術を開発

生産性の限界を打破する全く新たな生産体系の開発

(例)

・直線樹形とロボット技術
による果樹の省力化

・搾乳ロボット等を活用した高精度な飼養管理に
よる乳用牛の生涯泌乳量の向上



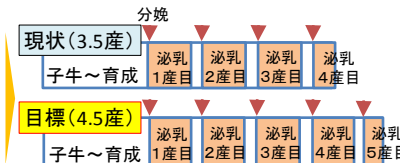
機械が入りやすいすっきりした
直線樹形と収穫等のロボットに
よる果樹の超省力化



搾乳ロボットの
利用技術



泌乳量の平準化



延長(+1産)

健全性の向上による生涯泌乳量の増加